

学校長殿
数学科主任殿

筑波大学附属駒場中・高等学校
校長 北村 豊

SSH 数学科教員研修会 教材開発ワークショップのご案内

～『創造的な探究活動を促す教材の開発および教材開発の枠組みの構築』～

初夏を迎え汗ばむ季節となりましたが、皆さまにおかれましては教育活動によりご尽力のことと存じます。

本校数学科では、これまで SSH 教員研修会を通して、数学科教員の各々が開発した教材を発表・共有して参りました。本年度は、その研修会をリニューアルし、他校教員も交えながら教材を議論・共有する場として、教材のさらなる深化・拡充を図る「教材開発ワークショップ」を実施いたします。

午前の部では、開発教材を用いた研究授業を、本校教員がワークショップ形式で実施いたします。ご参加の先生方には生徒役として教材を実際に体験いただき、授業後、ご参加の先生方を交えて教材に関する協議会を行います。授業および協議会を通じて、皆様に本校教材を身近に感じていただき、今後の日々の授業でご活用いただけましたら幸いです。午後の部では、ご参加の先生方も含めまして教材共有をするための全体会を計画しております。

お忙しいところ恐縮ですが、全国の先生方と有意義な時間を過ごせればと思っておりますので、是非ご参加ください。参加される方は、8月12日(金)までにオンラインフォーム(<https://forms.gle/xpS4X1WHhDvzDcZ6>)より申込ください。なお会場の都合により、参加人数を先着60名程度に制限いたします。ご理解の程よろしくご願ひ申し上げます。

記

研修会名： SSH 数学科教員研修会 教材開発ワークショップ
会 場： 筑波大学附属駒場中・高等学校（オンライン配信はありません）
日 程： 令和4年8月23日(火) 9時00分～17時00分(予定)
午前の部 研究授業・協議会①
研究授業・協議会②
午後の部 本校数学科開発教材紹介・参加校教員による開発教材紹介
情報交換会

<申込 QR>



<午前の部・授業一覧>

	対象	項目	担当	内容
(a)	中/高	確率・統計	三井田 裕樹	体験する乱数シミュレーション
(b)	高校	三角比・三角関数	吉崎 健太	目で解く三角比
(c)	中/高	関数・微分法	須藤 雄生	算数で求める接線

上記(a)(b)(c)のうち2つまでご覧いただけます。申込時に選択してください。

以上

【研修会詳細の問い合わせ】

筑波大学附属駒場中・高等学校 数学科(SSH 担当) 森脇 雄

Tel : 03-3411-8521(代表)

Email : moriwaki.suguru.gb@un.tsukuba.ac.jp